

(科目コード : 7000220004KK)

【改訂】第19版(2015-03-12)

【科目】英語A

【科目分類】 一般科目 【選択・必修の別】 必修 【学期・単位数】 通年・2単位

【対象学科・専攻】 物質 4年

【担当教員】 前期：八鳥 吉明
後期：八鳥 吉明

【授業目標】

- 基本的な英単語の意味と発音を理解できる。
- 基本的な英熟語の意味を理解できる。
- 英文法ならびに英語構文の基本必修事項を理解できる。
- 上記項目の理解に基づきながら、英文を読むことができる。
- 上記項目の理解に基づきながら、簡単な英文を書くことができる。

【教育方針・授業概要】

< 本科目の総授業時間数は45時間である。 >

1. 単語・熟語・・・英語力強化には語彙力の増強は必須であるとの認識から、単語・熟語の習得を促進する。
2. 発音・・・英単語の発音に注意を払い、英文の音読訓練を行なう。
3. 英文法・・・英文解釈を行ないながら必須の文法事項を反復して学習することで、英文法の基本事項を再確認する。
4. 英語構文・・・個々の英文の構造(構文)を意識した英文解釈法の解説と実践を行なう。
5. 英作文・・・基本的な英作文の演習を行なう。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：Viewpoint Advanced 英文読解の着眼点15：竹岡広信：数研出版：9784410378058

授業では、教科書を独自に再編集したプリント教材を使用する。

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

授業形式：座学

使用機器：CDプレーヤー

【メッセージ】

主体的に取り組み、「実力」をつけて下さい。

そのために、予習・復習に時間をかけて下さい。

英語の学習には、「覚えること」、「調べること」、「考えること」が必要になります。単語などを少しずつ覚え、辞書や参考書を面倒がらずに調べ、時にじっくりと考える。どれも根気が必要です。

【事前に行う準備学習】

授業毎に、次回の授業までに準備しておくべきことを具体的に指示するので、予習してきて下さい。

【成績評価方法】

[前期] 中間試験：20%、期末試験：20%、レポート：10%

[後期] 中間試験：20%、期末試験：20%、レポート：10%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	大学入試レベルの英文を、単語や熟語の意味だけでなく英文のかたち(文法や構文)を確認しながら精読し、日本語に翻訳することができる。	60 %	4回の定期試験で45%の評価に対応させる。提出プリントの内容で15%の評価を行なう。
2	英作文を含むさまざまな種類の英語総合問題を解くことができる。	40 %	4回の定期試験で35%の評価に対応させる。提出プリントの内容で5%の評価を行なう。

【本校の学習・教育目標】

(E-3) 英語の基礎的な文章を理解し、また英語で簡単な内容を伝えることができる

【授業計画】(英語A)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	・イントロダクション ・Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	・授業の全般的ガイダンス 1. 授業の目的と方向性 2. 授業の展開の仕方 3. 授業に対する学習法 4. 課題の内容 5. 成績評価の方法 ・着眼点 and/but/orは、「対等な関係」にある「語(句)と語(句)」をつなく!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第2回	Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	着眼点 名詞を後ろから修飾するカタマリを見ぬこう!(2)	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第3回	Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	着眼点 名詞を後ろから修飾するカタマリを見ぬこう!(2)	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第4回	Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	着眼点 主語となるカタマリを見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第5回	Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	着眼点 主語となるカタマリを見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第6回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 that + 完全な文 は、1つの「名詞のカタマリ」と考えよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第7回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 that + 完全な文 は、1つの「名詞のカタマリ」と考えよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第8回	前期中間試験	既習の学習事項の確認		
第9回	・答案返却 ・Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	・答案の返却と試験の解説 ・着眼点 and/but/orは、「対等な関係」にある「語(句)と語(句)」をつなく!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第10回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 同格の関係を見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第11回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 同格の関係を見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第12回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 あとから現れる「名詞のカタマリ」をさすitを見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第13回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 あとから現れる「名詞のカタマリ」をさすitを見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第14回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 , which はいったん区切ってみよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第15回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 , which はいったん区切ってみよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第16回	・答案返却 ・Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	・答案の返却と試験の解説 ・着眼点 名詞を後ろから修飾するカタマリを見ぬこう!(1)	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第17回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 名詞を後ろから修飾するカタマリを見ぬこう!(3)	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第18回	Part 2 『意味のカタマリ』を意識しよう(step 2)	着眼点 名詞を後ろから修飾するカタマリを見ぬこう!(3)	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第19回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 変幻自在のto-不定詞に注意しよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第20回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 変幻自在のto-不定詞に注意しよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第21回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 隠れた「仮定」に注意しよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第22回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 隠れた「仮定」に注意しよう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第23回	後期中間試験	既習の学習事項の確認		
第24回	・答案返却 ・Part 1 『意味のカタマリ』を意識しよう	・答案の返却と試験の解説 ・着眼点 前置詞のあとは、「名詞(のカタマリ)」がくる!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第25回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 副詞(句・節)は べくくって、文構造を見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第26回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 副詞(句・節)は べくくって、文構造を見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第27回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 文尾の , doing ~ は、まず主文の内容を補足する分詞構文!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第28回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 文尾の , doing ~ は、まず主文の内容を補足する分詞構文!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第29回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 離れた語(句)どうしの呼応関係を見ぬこう!	課題(=宿題)提出	英文解釈と英作文
第30回	Part 3 頻出表現をマスターしよう	着眼点 離れた語(句)どうしの呼応関係を見ぬこう!	課題(=宿題)提出	